



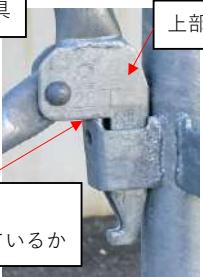
点検実施日	年 月 日 ( )		
元方事業者			
工事名			
検査工区			
施工協力会社	作業主任者(職長)		元請確認
点検者	会社名	氏名	
理由	※該当に○印: 組立て後・変更後・悪天候後・地震後・一部解体後・その他( )		

分類	点検項目	No.	点検内容	判定	備考
A. 基礎	基礎の状態	①	地盤面は安定した状態にあるか(目視による)	良	否
	敷板・敷角	②	地面上に建てる場合、敷板・敷角を使用しているか	良	否
B. 基礎との固定状態	ジャッキベース類	③	ベース部は敷板・敷角に正しく固定されているか	良	否
C. 支柱とジャッキベース	ジャッキベース	④	ジャッキハンドルと支柱下端の間に隙間は無いか	良	否
D. 滑動防止	根がらみ	⑤	根がらみが適切な位置に取り付けられているか	良	否
		⑥	敷板にジャッキベースを釘止めしない場合、根がらみは直角2方向に取り付けられているか	良	否
		⑦	敷板にジャッキベースを釘止めする場合、敷板と直角方向に根がらみが取り付けられているか	良	否
	くさびの緊結	⑧	1)布材とソケットに隙間が無いか 2)ソケットの穴にロックピンが貫通しているか	良	否
E. 支柱の接続	抜け止め 処置	⑨	支柱接続部はロック金具により確実に抜け止めされているか ※台座とロック金具が隙間なく密着しているか	良	否
F. 作業床	床付き布わく	⑩	変形、損傷又は腐食していないか	良	否
		⑪	つかみ金具の外れ止めはロックされているか	良	否
		⑫	床材間の隙間は3cm以下か	良	否
		⑬	床材と建地との隙間は12cm未満か	良	否
G. 布材等	設置状態	⑭	手すり、中さん等は取り外していないか	良	否
		⑮	手すりの高さは床材から85cm以上か	良	否
		⑯	中さんの高さは床材から35cm以上50cm以下か	良	否
		⑰	妻側に手すり、中さんを設置しているか	良	否
	くさびの緊結	⑱	1)布材とソケットに隙間が無いか 2)ソケットの穴にロックピンが貫通しているか	良	否
		⑲	取り外し又は脱落していないか	良	否
H. 先行手摺	設置状態	⑳	上部金具は確実に差し込まれているか	良	否
		㉑	1)下部金具とソケットが密着しているか 2)くさびが貫通されているか	良	否
		㉒	垂直水平方向とも指定通りの間隔で設置されているか	良	否
I. 車体との固定	壁つなぎ	㉓	車体側・足場側ともに堅固な位置に正しく固定されているか	良	否
J. 昇降設備	階段等	㉔	階段手摺及び階段開口部用手すり枠は設置されているか	良	否
J.		㉕	踊り場は2層以下毎に設置されているか	良	否
K. 開口部	梁枠等	㉖	梁枠の両端支持部の支柱には壁つなぎが設けられているか	良	否
		㉗	梁枠の外方に足場を1スパン以上設置しているか	良	否
		㉘	梁枠の外方1スパン以上の両構面に先行手摺を設置しているか	良	否
		㉙	梁枠間の水平面に床付き布わくを設け水平構を形成しているか	良	否
		㉚	梁枠を用いた開口高さは3層以下か	良	否
		㉛	梁枠の上方3層以上の両構面に先行手摺を設置しているか	良	否
L. 安全設備等	転落・墜落 防護工	㉜	転落・墜落のおそれのある場所に、手摺や安全ネット、幅木等が設置されているか	良	否
M. 外観検査	垂直方向	㉝	支柱は垂直に組みあがっているか	良	否
	水平方向	㉞	通りや水平は正しく出ているか	良	否
	不良部材	㉟	著しい変形や損傷、腐食のある不良部材を使用していないか (支柱、布材、先行手摺等)	良	否
N. 最終確認	組立図	㉟	部材の組み忘れや外れはないか	良	否
		㉟	組立図通りに部材の配置、取り付けが行われているか	良	否

#### H.先行手摺

(19)

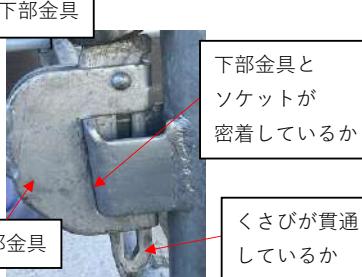
(20)上部金具



上部金具

確実に  
差し込まれているか

(21)下部金具



下部金具と  
ソケットが  
密着しているか

下部金具

くさびが貫通  
しているか

#### L.安全設備等

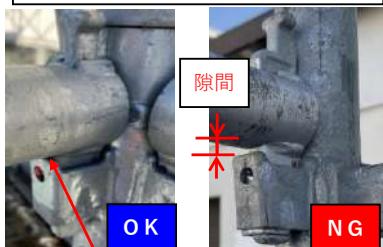
(32)

#### G.布材等

(14)

(17)

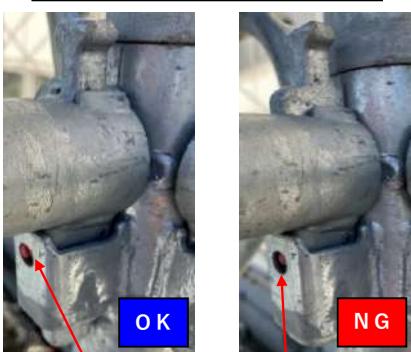
(8)(18)布材とソケットに隙間が無いか



隙間無し

隙間有り

(8)(18)ソケットの穴にロックピンが  
貫通しているか



ピンが貫通

ピンが貫通せず

#### A.基礎

(1)

(2)

#### D.滑動防止

(5)

(6)

(7)

(8)

#### G.布材等(18)と同様

#### C.支柱とジャッキベース

(4)

#### B.基礎との固定状態

(3)

#### F.作業床

(10)

(11)つかみ金具の外れ止めは  
ロックされているか

OK

NG

外れ止め

(12) 12cm未満

3cm以下

12cm未満

(13)

#### J.昇降設備

(24)

(25)

(31)上方3層以上

両構面先行手摺

(29)床付き布わく

(26)梁柱部の壁つなぎ

3層以下

K.開口部

(27)1スパン以上

(28)両構面先行手摺

#### E.支柱の接続

(9)支柱接続部はロック金具により

確実に抜け止めされているか

OK

台座

NG

ロック金具



隙間

台座とロック金具が  
密着すれば、ロック  
ピンが貫通、抜け止め  
されています

ロックピンが  
貫通していない

#### F.作業床

(10)

(11)つかみ金具の外れ止めは  
ロックされているか

OK

NG

外れ止め

(12) 12cm未満

3cm以下

12cm未満

(13)

#### J.昇降設備

(24)

(25)

(31)上方3層以上

両構面先行手摺

(29)床付き布わく

(26)梁柱部の壁つなぎ

3層以下

K.開口部

(27)1スパン以上

(28)両構面先行手摺

#### I.転倒との固定

(22)

(23)

改(1) : 2024年3月26日

技基No. : FT-304